

# 第 29 回 奈良中心市街地公共交通活性化協議会 議 事 録

1. 開催日時 平成 29 年 8 月 25 日（金） 10:00～11:30

2. 開催場所 奈良県文化会館 第 3 会議室

### 3. 出席者

副 会 長 京都大学大学院工学研究科都市社会工学専攻教授 藤井聡  
委 員 近畿運輸局奈良運輸支局長 米田一彦（代理） 中井睦  
委 員 近畿地方整備局奈良国道事務所長 宮西洋幸  
委 員 奈良市自治連合会代表 尾形季久雄（代理） 新堂順規  
委 員 西日本旅客鉄道株式会社近畿統括本部大阪支社総務企画課長 長澤卓夫  
（代理） 岡本理未  
委 員 近畿日本鉄道株式会社総合企画本部計画部長 福寫博（代理） 東口真也  
委 員 奈良交通株式会社乗合事業部長 後藤秀雄  
委 員 奈良県タクシー協会専務理事 吾妻 孝義  
委 員 奈良県タクシー協会奈良市部会業務部長 杉本吉一  
委 員 奈良県交通運輸産業労働組合協議会事務局長 霧永勝一（代理） 布田尚弘  
委 員 奈良県奈良警察署長 太田哲示（代理） 東宏英  
委 員 奈良県警察本部交通部交通規制課長 森田誉己  
委 員 奈良県奈良土木事務所長 木村道仁  
委 員 奈良県県土マネジメント部次長 森本修  
委 員 奈良県県土マネジメント部まちづくり推進局次長 増田哲司  
委 員 奈良市市民生活部長 川尻茂（代理） 大西文治

（欠席）

会 長 奈良市長 仲川げん  
委 員 社団法人奈良市商店街振興会会長 正木 康雄  
委 員 公益社団法人奈良市観光協会会長 乾昌弘  
委 員 公益社団法人奈良県バス協会専務理事 山口勝彦

事務局 奈良県県土マネジメント部道路環境課  
奈良市市民生活部交通政策課

## 4. 議事

### ◆事務局からの説明

- (1) 平成 28 年度決算と監査報告
- (2) 平成 29 年春期の取組内容と結果（速報）
- (3) 連携計画の取組概要と目標達成状況（速報）
- (4) 平成 29 年秋期の取組内容（案）

### ◆審議内容（主な意見）（●：委員の意見 ○：事務局回答）

#### (1) 平成 28 年度決算と監査報告について

- ・意見なし

#### (2) 平成 29 年春期の取組み内容と結果（速報）について

- JR 奈良駅の駐車場を利用されて、奈良公園に行かれている方はどの程度いるのか。
- 数値を今、持ち合わせていない。今後確認する。
- 利用者からすると駐車場に入り、お金を払いぐるっとバスに乗り換える方は少ないと考えられる。有料で、かつ特典（国道 24 号（以下、R24）高架下駐車場で実施された先着 50 名の木簡型一日乗車券の配布）がないので入りにくいのではないか。
- P&R 駐車場のうち、奈良市役所駐車場と R24 高架下駐車場は無料だが、有料の JR 奈良駅駐車場を P&R 駐車場として取り上げているのは疑問である。
- 奈良公園の駐車場は満車になることが多く、別途、駐車場案内システムで JR 奈良駅の駐車場を誘導していることもあり、P&R 駐車場として案内している。
- ぐるっとバスの混雑状況や遅延状況を把握してはどうか。
- 遅延状況は把握しており、奈良公園ルートは本来 1 周 45 分だが、ピーク時は倍のプラス 45 分（計 90 分）程度かかっている。追加車両の投入で対応しており、この秋にはバスがどこを走っているかわかるバスロケーションシステム（以降、バスロケシステム）の実験を予定している。
- 観光客が増えている状況で P&R が増えるのは常識的ではないか。P&R 駐車場以外の県営駐車場等の利用状況も捉えてはどうか。
- 周辺駐車場の状況も補足しつつ、P&R 駐車場が満車になり、渋滞時にはしっかり機能しているという体制に持って行きたい。
- ぐるっとバス遅延の要因として、大仏前駐車場の出入りによって生じる渋滞、春日大社の駐車場待ちによるものが挙げられる。登大路バスターミナルの整備で、どこまで解消できるかわからないが、これらの改善が必要である。
- 大仏前駐車場から県庁東交差点まで伸びる渋滞は登大路バスターミナルの整備により少なくとも観光バスは予約制にして解消できないかと考えている。春日大社の駐車場待ちによる渋滞は、今年の春からオペレーションを変更し、解消に向かっている。
- ぐるっとバスの乗車率のピークはどの程度か。

- ピーク時はほぼ満車である。今年は近鉄奈良駅や JR 奈良駅に誘導係を配置している。
- P&R 駐車場は満車か。
- R24 高架下駐車場は、ピーク時には満車で、市役所駐車場は満車ではないが、今年の春は駐車可能台数を増台している。
- 高畑駐車場で駐車場待ちの自動車により大型バスが運行できない場面があった。改善策の検討をお願いする。
- 対策を考える。

### (3) 連携計画の取組み概要と目標達成状況（速報）について

- 登大路バスターミナル完成後の観光バスの誘導方針は怎么样了のか。
- 大仏前駐車場の機能を登大路ターミナルに移す予定で、郊外に別途待機場を整備する予定である。
- 大宮通りの旅行速度がなかなか改善していない。何か原因があるのか。
- インバウンドの増加が一因として挙げられる。数値としてはそこまで悪化していないが、対応は今後検討する。
- 駐車場案内システムで、P&R 駐車場も案内されているのか。
- 文字で表示はしているが、地図での案内はしていない。
- バスロケシステムの導入は、各バス乗り場にモニターを設置する予定なのか。また、バスロケシステムの周知方法はどうするのか。
- 今秋に、近鉄奈良駅の前のバス停にモニターを整備し運用実験する予定である。その他のバス停にはモニターは着けない予定で、スマホの画面で見られるように検討している。
- P&R 駐車場は今後拡充の予定はあるのか。
- 以前の P&R 駐車場は、郊外で開設し、そこから専用のバスを運行していたが、検討の結果、今のぐるっとバスを上手く利用し運用する結果となった。まずは今の方法で駐車場が十分機能するようになった上で、郊外での実施を検討したい。
- サイクルライドは何割ぐらい利用されているのか。
- 市役所駐車場に駐車した方の半分は利用している。160 台の自転車を用意しているが、最大で延べ 180~190 台程度稼働している。
- P&R 駐車場のプロモーションでは、無料自転車が利用できることも PR することが望ましい。

### (4) 平成 29 年秋期の取組み内容（案）について

- インバウンドの増加を受け、平日も観光客が増えている。ぐるっとバスは平日も運行してはどうか。奈良公園ルートは、ならまち沿道の日常生活の利便性向上にも繋がるのではないか。
- 奈良への来訪者をカウンターで人数を数えている。平日と土日祝で過去からの傾向を分析し、今後対策を検討したい。日常交通としての運行も、効果を含め、今後検討したい。
- カーナビゲーションシステム（以降、カーナビ）には P&R 駐車場の情報がはいっているのか。
- 入っていない。カーナビはハードルが高い。最近ではスマートフォンで駐車場を探す人も増えている。そのあたりで上手く情報を出せないか、今後検討したい。

以上